

令和7年第1回定例会 提出議案とその結果(つづき)

(賛成：○ 反対：× 棄権：棄 欠席：欠)

議案番号	件名	議決結果	議員																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
第31号議案	令和6年度本市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) [P14]	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第32号議案	令和6年度本市下水道事業会計補正予算(第4号) ・事業費の確定見込み等により収益的支出の補正などするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第33号議案	令和6年度本市下水道事業会計補正予算(第5号) ・事業費の確定見込み等により資本的支出の補正などするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第34号議案	令和7年度本市一般会計予算 [P14・P15]	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第35号議案	令和7年度本市国民健康保険特別会計予算 【予算額：79億8942万1000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第36号議案	令和7年度本市介護保険特別会計予算 【予算額：67億9149万5000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第37号議案	令和7年度本市後期高齢者医療特別会計予算 【予算額：12億571万円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第38号議案	令和7年度本市下水道事業会計予算 【収益的収入予定額：21億7848万7000円、収益的支出予定額：18億8583万円、資本的収入予定額：8億138万7000円、資本的支出予定額：17億8288万6000円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第39号議案	令和7年度本市下水道事業会計予算 【収益的収入予定額：21億7260万1000円、収益的支出予定額：21億4429万3000円、資本的収入予定額：11億579万1000円、資本的支出予定額：15億2873万円】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第40号追加議案	令和7年度本市一般会計補正予算(第1号) [P15]	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第41号追加議案	令和7年度本市下水道事業会計補正予算(第1号) ・水道基本料金の免除に係るシステム改修経費等の追加など収益的収入及び支出の補正などするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 議第1号議案	本市市議会議員定数条例の一部を改正する条例 ・本市市議会の議員定数を「21名」から「19名」にするための改正	議長裁決により原案否決	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
議員提出議案 議第2号議案	本市市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例 [P15]	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 議第3号議案	安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める意見書 [P15]	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

総務常任委員会

委員長 道雄
副委員長 英亮
委員 規子
委員 静志
委員 清一
委員 高伸
委員 野間
委員 清水
委員 矢野
委員 巴
委員 早野

3月3日・4日の2日間にわたり、委員会を開催し、付託議案13件を慎重審査しました。主な内容及び質疑は次のとおりです。

○令和7年度一般会計予算

問 住民情報システム化事業のスマート窓口ですが、受付票等を書かなくならないことかと思いますが、アスピアこだまでも同じ窓口のシステムができるのか、また、いつからスマート窓口が始まるのかをお聞きします。

答 スマート窓口システムの書かない運用については、現在の予定では、アスピアこだまの児玉総合支所でも、本庁舎と同じような形を想定しています。令和8年1月からテスト導入を行い、令和8年5月頃から本格稼働を考えています。

問 防犯推進事業の防犯カメラネットワークシステム構築業務委託料について、20台の公共施設のカメラをネットワークでつなぐということですが、その目的をお伺いします。

答 防犯推進事業の防犯カメラネットワークシステム構築業務委託ですが、20台のカメラをネットワークで結んで、

それを一元管理するものです。目的としては、現在防犯カメラは、例えば警察からの要請があった場合、設置されている現場に行つて、カメラに入っているSDカードを確認しないと、その動画が録画されているかどうか分からない状況です。ですので、それをネットワーク化して、執務室で確認できるようにするというものです。警察の捜査が迅速に行えるようになること、ひいては市民の安全・安心に寄与できるものと考えています。

〈予算計上された事業の一部〉
防災ガイドブック作成事業
31372千円



平成31年3月作成の防災ガイドブック

厚生文教常任委員会

委員長 雅寿
副委員長 弘志
委員 之代
委員 裕益
委員 平光
委員 田林
委員 栗田
委員 谷倉
委員 梶野
委員 小高

3月3日・4日の2日間にわたり、委員会を開催し、付託議案17件を慎重審査致しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○第13号議案 本市敬老祝金給付条例の一部を改正する条例について

問 本市として、なぜ、このタイミングで改正するのか教えてください。

答 本年は、超高齢社会到来の該当年で、高齢者人口は今後ますます増加していくことが想定されています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、高齢者福祉事業を見直し、整理を行い、今後を見据えた事業を展開していく必要があるためです。※なお、次の附帯決議を全会一致で賛成しました。

今般の改正において、給付年齢の基準を暦年から年度単位へと見直すのであれば、令和7年度の敬老祝金の給付に限り、同じ年度において満77歳、満99歳、及び満101歳以上となる者についても、現行と同様の扱いとすることを求めます。

請負費の内容の詳しい説明をお願いします。

答 保健センターの前庭駐車場に急速充電器が設置してございますが、一般市役所庁舎のほうに充電器施設が設置されたことから、撤去の予定の工事請負費となります。

問 小学生学習支援事業の学ぼう舎の事業内容や参加者等詳しい説明をお願いします。

答 学ぼう舎は、月2回、土曜日の午前中実施し、令和6年度については92名の児童が登録しています。事業内容は、各会場で工夫を凝らし、様々な体験活動を行っています。例えば、福祉体験などの社会活動体験、落語や琴演奏などの文化芸術鑑賞、着衣泳教室や少林拳法などのスポーツ体験、工作などのものづくり体験、こういったものを行っています。



建設産業常任委員会

委員長 康博
副委員長 伊代子
委員 健司
委員 豊子
委員 綾和
委員 美富
委員 山田
委員 堀口
委員 小賀
委員 山口
委員 柿沼
委員 高橋

3月5日・6日の2日間にわたり、委員会を開催し、付託議案9件を慎重審査致しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○令和7年度一般会計予算

問 元気な農業推進事業のストロベリーマーケット駐車場等警備業務委託は、駐車場の警備を必要とするというのは、どういうものを考えているのですか。

答 ストロベリーマーケットですが、本庄産あまりんの認知度をさらに向上させたいという目的で令和7年度はさらに拡充して実施したいと考えています。本年度も多数の来場者がありましたが、さらに来場者が来るのが想定されますので最も事故が起きやすい駐車場内を専門の業者に委託して来場者の安全の確保をしたいと考えています。



ストロベリーマーケット



本庄駅北口ロータリー

問 樹木管理等業務委託料にクビアカツヤカミキリの殺虫剤の費用が含まれているということですが、今千本桜はどれだけ被害を受けているのですか。

答 千本桜のクビアカツヤカミキリの被害状況ですが、昨年の69本に比べ、今年の2月28日現在で、278本という状況です。

問 本庄駅北口駅前リノベーション事業について、駅前ロータリーを市としてどのように進めていくのですか。

答 バリアフリーの問題など駅前ロータリーの課題を解決するため、どのような形状がよいか、再検討します。併せてネットワークする道路の計画を踏まえ、関係する地権者の方とも協議が必要となるため、それらを踏まえ、整備手法も今回の業務で考えていきたいと思えます。

17号バイパス及び幹線道路

整備対策特別委員会

委員長 富司 規之志
 副委員長 長間 裕弘
 委員 林野 田賀 小内 堀口 林
 委員 矢野 田賀 小内 堀口 林
 委員 谷栗 小内 堀口 林

本特別委員会は、国道17号本庄道路や地域の骨格を形成する広域的な幹線道路の整備促進のための活動を行います。

令和6年6月には、国道17号本庄道路の整備を担っている国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所を訪問し、国道17号本庄道路の進捗状況について確認し、一日も早い全線開通をお願いしました。また、9月には、国土交通省及び財務省を訪問し、要望書を手渡し、国道17号本庄道路の早期整備のための予算付けなどをお願いしました。



国土交通省での要望活動

12月には、埼玉県県土整備部を訪問し、国道17号関連事業や県道花園本庄線バイパスなどの幹線道路について、事業のお礼や今後の更なる整備推進についてお願いをしました。



大滝トンネル現場視察

令和7年3月には、埼玉県が進めている西関東連絡道路の整備事業の一つである大滝トンネルを視察し、広く北関東と甲信・東海地方の人や物の交流を促進し地域の活性化を目指す幹線道路の調査を行いました。

引き続き、国道17号本庄道路や幹線道路の整備促進のため、関係機関への要望活動や調査・研究等を実施していきます。

交通政策及び観光政策

特別委員会

委員長 伸一 代博
 副委員長 長 静 康道
 委員 廣瀬 水 林田 倉田 沼沼 橋野
 委員 清員 倉山 門富 柿柿 高早

本特別委員会は、本庄駅、児玉駅、本庄早稲田駅の3駅を中心に、安全で快適な通勤・通学環境の創出や、子育て世代を含む定住者の増加を図り、にぎわいのある地域社会の実現に取り組むため、長期的な視点でJR東日本に対して要望活動などを実施すること、及び本庄市の観光拡大についても取り組んでいく委員会です。



JR東日本 本社への要望活動

令和6年9月にJR東日本高崎支社へ、12月にはJR東日本本社へ、JR高崎線の籠原駅発着の列車を高崎駅発着へ変更すること、新車両センターの整備、15両編成列車を籠原駅以北へ延伸すること、JR八高線の沿線地域の

活性化のため、サイクルトレインやS1等の臨時列車を運行すること、本庄早稲田駅の新幹線の停車本数の増加について、要望活動を行いました。



上信電鉄サイクルトレインの現状調査

令和7年3月11日に開催した委員会では、サイクルトレインの現状調査を行いました。上信電鉄本社でサイクルトレインの運行状況についてお話を伺った後、実際に高崎駅―上州富岡駅の区間に自転車を持ち込み乗車することやホーム、車内の様子などを確認しました。今後も引き続き、鉄道の利便性向上についてJRへ要望するほか、調査研究を進めていきます。